

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちの未来のために

橋本市は「SDGs 日本モデル」宣言に賛同しています

【政策企画課】



私たちにもできる
ことがあります

政策企画課
ふじた まさと
藤田 昌仁

SDGsの目標には私たちだけでなく、子や孫、そしてその先の世代が、住み慣れた地域に暮らし続けるために取り組まなければならないことが詰まっています。

食べ残しをなくしたり、水道の蛇口をこまめに止めたりするなど、私たちにも身近にできることはたくさんあります。

市でも、市民・企業・団体などとの連携やごみの減量に向けた取組みなど、さまざまな事業を通じてSDGsに取り組んでいます。SDGsについて理解を深め、私たちができることをぜひ一緒に考えていきましょう。

SDGsって何?
SDGsとは、全ての人が幸せに暮らせる世界をつくるために2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに達成を目指す世界共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上から「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

SDGs 日本モデル 宣言って何?
「SDGs 日本モデル」宣言とは、地方自治体が国や企業と連携して地方からSDGsを推進し、地域の課題解決と地方創生を目指していくという考えや決意を示すものです。令和3年12月10日現在では、全国で430の自治体が賛同しており、橋本市は県内で3番目となります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2月中は公共施設と一部の公園が利用中止となります。つきましては、今月号に掲載の催しなどは中止または延期となる場合があります。催しの詳細は、市ホームページなどをご確認ください。

今月のかけ橋人

移動販売車 × 橋本人



グッドデザイン賞受賞

PLUME 土井清堯さん・新家佑平さん

自分自身が使用する移動販売車を制作したところ、クオリティの高いものができたので、これを商売としてやってみようと思いました。

作ったら終わりではなく、「使って満足してもらえる」サービスを提供することを心掛けています。自分の作ったもので喜んでもらったり、実際に来店しているところを見たりすることがやりがいにつながっています。

最近は地元に残る若者が少なくなっていると思います。SNSなどを通じて「橋本でもできる」ということを発信し、やりたいことをやる会社を目指していきたいと思っています。

目次

- 3 特集 私たちの未来のために
- 10 特集 市民大学いきいき学園
- 14 特集 地域猫を知っていますか?
- 16 特集 確定申告のご案内
- 18 情報ひろば
- 24 タウン情報
- 25 子育てばーく
- 26 本のひろば
- 27 健康カレンダー
- 28 フォトピックス

今月の表紙



普段からSDGsを学ぶあやの台小学校の生徒たち。今月号では、SDGsについて詳しく紹介します。